

昭和55年度派遣前専門家中期研修

銚工業コース(工業コース)実施要領(後期)

00  
36  
PL

国際協力事業団

受入 月日 84. 5. 23	000
登録No. 07236	136
	PL

昭和55年度派遣前専門家等中期研修  
鉍工業コース（工業コース）実施要領（後期）

国際協力事業団

1. 研修の目的

我が国の開発途上地域等に対する鉍工業協力の円滑な実施に資するため、我が国の鉍工業技術専門家等に対し、海外における国際協力に必要な基礎知識、語学等について研修を行うものとする。

2. 研修場所

国際協力事業団研修センター（東京都新宿区市ケ谷本村町4-2経済協力センタービル内）及びその他の施設

JICA LIBRARY



1019189[8]

3. 研修期間

昭和55年9月18日から昭和55年12月1日まで（75日間）

4. 定員

工業コース 10名

5. 研修課程及び日程

別紙のとおり、一般研修、語学研修及び専門研修の区分により実施する。

6. 受講の資格

将来開発途上地域等における鉍工業協力事業に専門家等として派遣が予定されるもので、かつ、鉍工業技術者としての能力を有すると認められる者で、次の各号に該当するもの。

(1) 年 令 おおむね30～45才

(2) 学 歴 大学において鉍工業に関する課程を修めた者、又はこれと同

等の専門的知識を有すると認められる者。

(3) 経 験 原則として5年以上の業務経験を有する者。

## 7. 受講の申込み

研修を受けようとする者は、下記により必要書類を添えて昭和55年9月1日までに事業団あてに申し込むこと。

申し込み及び連絡先：国際協力事業団鉱工業開発協力部

〒160所在地 東京都新宿区西新宿2の1

新宿三井ビル

電話番号 03(346)5300

### (1) 民間企業及び地方公務員等の場合

ア 研修申込書	別紙様式1によるもの	1通
イ 履 歴 書	市販の用紙B5判によるもの	1通
ウ 写 真	3ヶ月以内に撮影の上半身無帽のもの	1枚

寸法：2×2cm程度（1枚は履歴書に貼付、残り1枚）  
は裏面に氏名記入のこと。

### (2) 国家公務員の場合

通商産業省通商政策局長の推せん（別紙様式2）による。

## 8. 必要経費

事業団は、受講に必要な経費（旅費及び教材費等）を負担する。

## 9. 修了証書の交付

事業団は所定の研修課程を終了した者に対して修了証書を交付する。

## 10. 専門家登録

研修修了者は、全員事業団の派遣専門家登録を行う。

様式 1.

昭和 年 月 日

派遣前専門家等中期研修受講申込書

国際協力事業団  
理事 橋 敬 一 殿

所 属 先  
所属長氏名 ㊟

下記のとおり派遣前専門家等中期研修を受けたいので、必要書類を添えて申し込みいたします。

記

1. 研修コース名
2. 氏 <sup>ふりがな</sup> 名 (昭和 年 月 日生)
3. 現 住 所 〒 電話番号
4. 勤 務 先 電話番号
5. 専 門 技 術
6. 希望外国語(英語, 西語)

様式 2.

文書番号

年 月 日

国際協力事業団

理事 橘 敬 一 殿

通商産業省通商政策局長

派遣前専門家等中期研修受講者の推せんについて

このことについて下記の者を適当と認め推せんする。

記

受講研修コース名

ふりがな 氏 名	年令 生年 (月日)	所 属	所属部課 係 名	最終卒業 学校名及び 卒業年次	採用 年次	専門分野	備 考 等 級 (号俸等)

研修科目及び時間数

項目 区分	科 目	時 間 数	割 合
一般研修	経済協力の概要	10	12%
	発展途上地域の一般概論	17.5	
	そ の 他	11	
	小 計	38.5	
語学研修	英・西語基礎会話	137.5	54
	技 術 英 語	50.5	
	小 計	168	
専門研修	我が国産業の現状と国際協力	7.5	34
	開 発 理 論	12.5	
	プロジェクトの計画と評価	12.5	
	事 例 研 究	27.5	
	現 地 研 修	46	
	そ の 他	5.5	
	小 計	108.5	
合 計		315	100

(参考)

1. 旅費

- ① 東京近郊在住者(通勤可能者)に対しては、居住地又は勤務地から研修場所(市ヶ谷)までの往復の交通費実費(定期代)のみを支給する。
- ② 地方在住者に対しては、上京、帰郷旅費、研修期間中の滞在費(9,000円～7,200円/日)を支給する。

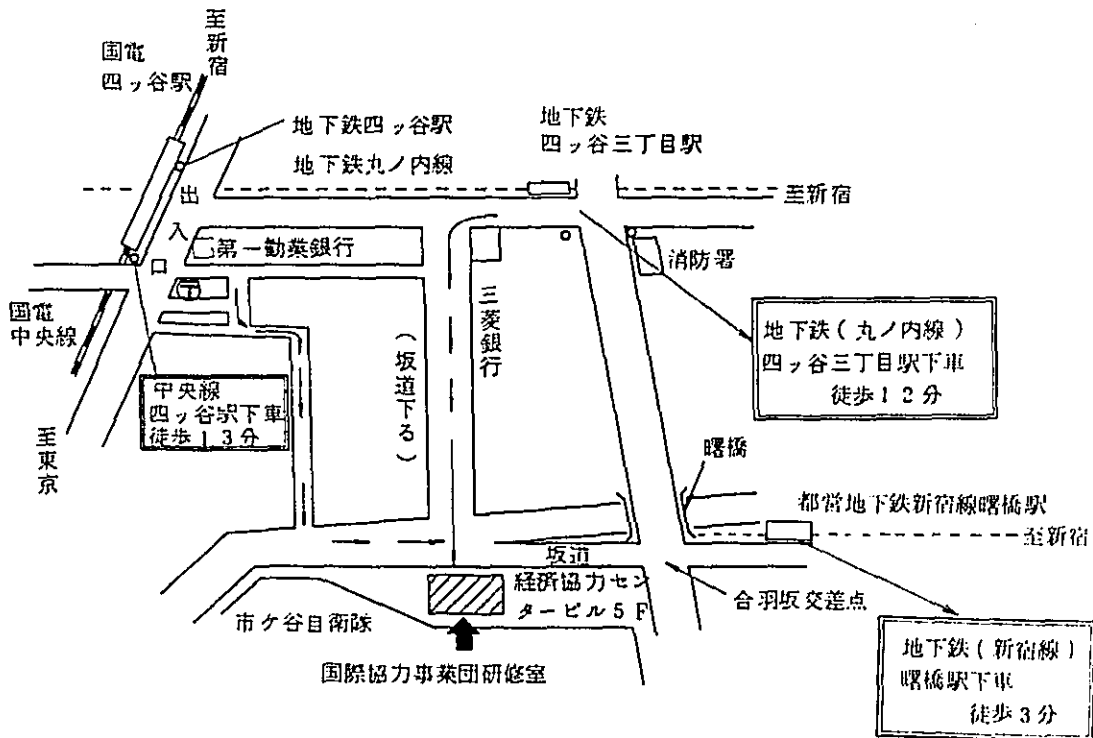
2. 宿泊

事業団は、宿泊の斡旋はしない。

3. 研修場所 東京都新宿区市ヶ谷本村町4番地  
経済協力センタービル別館5階  
国際協力事業団研修室

TEL 東京 03-355-6432・6434

(研修期間中の電話)



4. 研修に関する連絡先

国際協力事業団 鉱工業開発協力部

電話 東京 03-346-5300 渡辺

〒160 東京都新宿区西新宿2丁目1番地

新宿三井ビル内私書箱216号



研修日程概要

項目	9 月		10 月					11 月			12 月	備 考
	第 週	第 1 週	第 2 週	第 3 週	第 4 週	第 5 週	第 6 週	第 7 週	第 8 週	第 9 週	第 10 週	
鉦工業コース (工業)	開講式 9.18		10.24~25					11.25~29			閉講式 12.1	
	9.15~ 12.15	英 会 話		現 地 研 修	英 会 話		現 地 研 修	技 術 英 語				
	13.00~ 16.00	一 般 講 義	専 門 講 義		専 門 講 義	英 作 文		技 術 英 語				
	16.00~ 17.00	国際協力映画等補講			国際協力映画等補講			補 講				

研修日程

項目	年月日	曜 日	午				後		
			9:15~	11:00~	13:30 ~ 16:00		16:05~17:00		
			10:50	12:15	科 目	講 師 名	科 目		
1	55. 9.18	木	開講式	諸連絡	語学	英会話クラス分けテスト		諸打合せ・討論・映画等補講	
2	19	金	語学研修	語学研修	一 般 研 修	国際協力事業団の組織と機能・専門家派遣制度	橋口次郎	国際協力事業団総務部技術者管理課長	〃
3	20	土	〃	〃					
4	21	日							
5	22	月	〃	〃		国際協力の意義とその推移	久宗高	日伯農業開発協力(株)社長	〃
6	23	火							
7	24	水	〃	〃		先進国の技術協力の現状	藤村建夫	国際協力事業団企画部企画課	〃
8	25	木	〃	〃		専門家体験談(パネルディスカッション形式)	橋口次郎	国際協力事業団総務部技術者管理課長	〃
9	26	金	〃	〃		世界の政治・経済の動向と日本の位置	藤牧新平	東海大学教養学部長	〃
10	27	土	〃	〃					
11	28	日							
12	29	月	〃	〃		専門家と異文化接触	室 靖	東和大学教授	〃
13	30	火	〃	〃	発展途上国における宗教と社会	佐藤良純	大正大学助教授	〃	
14	10. 1	水	〃	〃	地域概論 中南米地域	G.アンドラーデ	上智大学教授	〃	
15	2	木	〃	〃	地域概論 東南アジア地域	金谷敏郎	国立教育研究所企画調整官	〃	
16	3	金	〃	〃	地域概論 アフリカ地域	林 晃史	アジア経済研究所調査研究部	〃	
17	4	土	〃	〃					
18	5	日							
19	6	月	〃	〃	地域概論 中東地域	林 武	アジア経済研究所調査役	〃	
20	7	火	〃	〃	鉱工業協力の現状	竹林陽一	事業団鉱工業開発協力部長	〃	
21	8	水	〃	〃	技術移転と国際協力	斉藤 優	中央大学教授	〃	
22	9	木	〃	〃	〃	〃	〃	〃	
23	10	金							
24	11	土	〃	〃					

(注) 講師の都合により日程等を変更することがあります。  
開講式、閉講式は、研修場所(市ヶ谷)ではなく、事業団本部(新宿三井ビル内)にて行います。

項目	年月日	曜 日	前		午			後	
			9:15~	11:00	13:30 ~ 16:00			16:05~17:00	
			10:50	12:15	科	目	講 師 名	科 目	
5	55.10.12	㊤							
6	13	月	語学研修	語学研修	技術移転と国際協力	齊 藤 優	中央大学教授	諸打合せ, 討論・映画等補講	
7	14	火	"	"	開発理論の系譜	樋 口 進	成蹊大学教授	"	
8	15	水	語	"	"	"	"	"	
9	16	木	"	"	経済技術協力の現状	井 上 宣 時	通産省経済協力課長	"	
0	17	金	"	"	わが国産業の現状と問題点	熊 野 英 昭	" 産業構造課長	"	
1	18	土	"	"					
2	19	㊤							
3	20	月	学	"	プロジェクトの計画と評価	山 本 録 造	日本港湾コンサルタント	"	
4	21	火	"	"	"	"	"	"	
5	22	水	"	"	"	"	"	"	
6	23	木	"	"	"	"	"	"	
7	24	金	研	現 地 研 修	現 地 研 修				
8	25	土	研	"	"				
9	26	㊤							
0	27	月	修	語学研修	語学研修	"	"	"	
1	28	火	"	"	国家開発計画の策定	樹 下 明	電源開発(株)	"	
2	29	水	"	"	"	"	"	"	
3	30	木	修	"	経済開発と中小企業	犬 飼 一 郎	京都産業大学教授	"	
4	31	金	"	"	"	武 井 和 夫	中小企業振興事業団	"	
5	11. 1	土	"	"					
6	2	㊤							
7	3	㊤							
8	4	火	"	"	中小企業と国際協力	高 伸 顕	中部産業連盟専務理事	"	
9	5	水	"	"	"	"	"	"	

項目	年月日	曜日	前		午			後
			9:15~	11:00	13:30 ~ 16:00			10:05~17:00
			10:50	12:15	科 目	講 師 名	科 目	
	55.11.6	木	語学研修	語学研修	海外技術協力センター	中野邦彦	元専門家	諸打合せ, 討論・映画等補講
	7	金	"	"	" 肥料プロジェクト	坂梨晶保	ユニコインターナショナル(株)	"
	8	土	"	"				
	9	日						
	10	月	"	"	" 家具産業 "	小菅一郎	国際家具振興会々長	"
	11	火	"	"	中小企業と国際協力	高伸 顕	中部産業連盟専務理事	"
	12	水			海外繊維プロジェクト	辻 幸一	帝人(株)	"
	13	木	"	"	プラント輸出の現状と今後の方向	坂倉省吾	通産省機械情報産業局通商課長	"
	14	金	"	"	語 学 研 修			"
	15	土	"	"				
	16	日						
	17	月	技術英語		技 術 英 語			"
	18	火	"		"			"
	19	水	"		"			"
	20	木	"		"			"
	21	金	"		"			"
	22	土	"					
	23	日						
	24	日						
	25	火	現地研修		現 地 研 修			
	26	水	"		"			
	27	木	"		"			
	28	金	"		"			
	29	土	"		"			
	30	日						
	12.1	月	最終 Evaluation		閉 講 式			

